

授業科目 学校保健

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	看護
石原美由紀、和唐正勝 宮下榮子		開講時期	後期	必修・選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：GIO】 学校保健の理念や組織体制、学校保健活動の全容について理解すると共に、養護教諭の実務の実際、健康相談の実際と対応の仕方について理解する。それらを通して、「児童生徒のセルフケア能力」を育むための健康支援活動について学習する。					
【学習目標】 1. 学校保健とヘルスプロモーションの理念に基づく地域保健との関連について説明できる。 2. 学校保健の理念に基づく学校保健安全計画および保健教育とについて説明できる。 3. 学校保健活動と養護教諭の実務の実際について理解できる。 4. 児童生徒のセルフケア能力を育むための健康支援活動と養護教諭の役割について理解できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	ヘルスプロモーションの理念と学校における健康支援			1、4	講義 石原美由紀
2	学校保健活動と地域保健活動の連携			1、4	講義 石原美由紀
3	健康支援計画を基にした地域との連携による健康支援の実際			1、4	講義 石原美由紀
4	学校保健の理念と学校保健計画			2	講義 和唐正勝
5	保健教育と保健指導			2	講義 和唐正勝
6	健康情報の把握方法とアセスメントによる健康課題1			3、4	講義 石原美由紀
7	健康情報の把握方法とアセスメントによる健康課題2			3、4	講義 石原美由紀
8	健康課題や事故への対策と予防活動			3、4	講義 宮下榮子
9	健康情報の把握、事故への対策、学習環境の整備；身体測定・応急処置・照度測定等			3、4	演習 宮下榮子
10	保健指導・保健学習の模擬授業案と健康支援計画			3、4	講義 宮下榮子
11	模擬授業の指導案作成；テーマ設定（健康観察、アセスメント健康課題の抽出）			3、4	グループワーク 宮下榮子
12	模擬授業の指導案作成；目標、実施内容の検討（目標設定と具体的な対策）			3、4	グループワーク 宮下榮子
13	模擬授業の指導案完成			3、4	グループワーク 宮下榮子
14	健康相談の実際と対応の仕方			3、4	講義 宮下榮子
15	児童生徒のセルフケア能力を高めるための健康支援と養護教諭の役割			1～4	グループワーク 石原美由紀
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					発表 宮下榮子 石原美由紀
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所>
教科書 (必ず購入する書籍)		適宜、資料を配布し、参考文献を提示する。			
参考書					
その他の資料					
【評価方法】			【履修上の留意点】		
出席状況、受講態度、提出物；20% 試験；80%			自分の考えを表現できるよう、心がけてください。		